

平成 30 年 12 月

会 員 各 位

一般社団法人東京建設業協会

「地域の守り手」アンケート調査について（お願い）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、東日本建設業保証株式会社では、地域建設業の現状を捉え、サービスの改善に活用することを目的としたアンケート調査を裏面のとおり実施するに当たり、当協会対して協力依頼がございました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ではございますが、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査票につきましては、平成 31 年 1 月に東日本建設業保証株式会社より、直接郵送されることとなっております。

## 「地域の守り手」アンケート調査について

1. 調査の目的： 当社の主たるお客さまである地域建設業は、自然災害に対する応急・復旧活動など重要な役割を担っており、将来に向け持続性を確保して行かなければなりません。一方で、賃金など待遇の向上や週休2日など働き方改革を通じた担い手の確保が喫緊の課題となっています。  
本アンケートは、地域の安全・安心の守り手である地域建設業の現状を捉えるとともに、当社がお客さまに提供しているサービスの改善に活用することを目的として実施いたします。
2. アンケート先：当社をご利用いただいている、建設業を営む各都県のお客さま（約28,000社）
3. アンケート内容：①人材確保について  
②人材育成について  
③賃金について  
④週休等について  
⑤働き方改革について  
⑥事業承継について（企業概要に関するものを除き、計22問）
4. 調査方法：アンケートを郵送し、同封の返信用封筒にてご送付いただきます  
アンケートは、一部、未回答でも受け付けます
5. 調査期間：平成31年1月
6. 結果の公表：平成31年3月～4月
7. その他：①アンケートは無記名方式で行います。  
②必ずしも、すべての設問にお答え頂けなくともかまいません。  
③アンケートの回答は統計的に処理し、調査結果を目的以外に使用することはありません。  
④アンケート結果は集計データとして公表させていただきますが、個別データを公表することはありません。

以上